

熊本県議会議員

坂田孝志

第20号

平成31年  
1月1日発行

# 県政報告

坂田孝志事務所

〒869-4701 八代市千丁町太牟田1300-3  
TEL0965-46-2200 FAX0965-46-1707

URL <http://www.sakata.gr.jp>

E-mail [takashi@sakata.gr.jp](mailto:takashi@sakata.gr.jp)

皆様の支えにより

第87代熊本県議会

議長に就任!!



# 平成30年3月定例県議会(一般質問)抜粋

1. 豊文化の維持・継承・発展に向けてのイ業振興の特別立法の制定について

【質問】 日本の伝統であるイグサ・豊文化の維持・継承・発展には、国の法整備なくては到底なし得ない。お茶、花卉は振興に関する法律が制定されている。特別立法の制定について、知事の見解を求めます。

【答弁(知事)】 本県は、多くの困難を乗り越え、国内唯一の産地。最近では、機械導入、新品種の導入などにより農家所得が向上、明るい兆しが見えてきている。こうした中、制定が実現すれば、生産者、産地の心よりどころとなる。制定には、国民の幅広い理解と賛同が重要、国へ働きかけるとともに、チーム熊本を初め、地元産地や全国の関係業界・団体と一体となり機運醸成に努めてまいります。

2. 県民の生命線ともいえる第一線堤防である海岸保全施設の強化について

【質問】 (1)熊本地震により被災した堤防の復旧状況 (2)大規模な自然災害に備えての堤防の防災対策

【答弁(農林水産部長)】 (1)農地海岸について、7海岸で発災直後から復旧が進められ、本年3月までに八代海岸4海岸が完了。有明海岸3海岸は、本年8月完了予定。(2)高潮や波浪の対策について、堤防のかさ上げなどの整備を進め、全延長の約9割で対策完了。平成31年度までに新たな高潮浸水想定区域図を作成する。八代海岸の農地海岸堤防については、現在耐震調査中。これらの調査結果も踏まえ、緊急度の高いものから国と連携し防災対策に取り組む。



【答弁(土木部長)】 (1)土木部所管の5海岸が被災。3海岸は、昨年度に復旧。残る2海岸は、本年8月までに完了予定。(2)高潮への対策は、全延長の約9割で完了。地震への取り組みについて、平成24年度から、海抜ゼロメートル地帯を対象に耐震性に関する調査を実施引き続き、緊急度の高いものから防災対策に取り組んでまいります。

【答弁(知事)】 (1)ターミナルは、2020年3月末までに、ロイヤル・カリビアン・クルーズ社が整備。県も、スムーズな入国が可能となるよう、関係者等で連携して取り組んでまいります。(2)整備と管理運営は同社が主体。(3)同社は、2年後の供用開始までに、おもてなしゾーン対象エリアを段階的に整備。引き続き、世界に誇る魅力的なクルーズ拠点に向け取り組んでまいります。(2)八代の中心部で、くまモンの愛らしい姿でのおもてなしの形は、

(1)国際的なクルーズ船の寄港拠点の形成に向けての取り組み状況 (2)くまモロード構想の推進



【質問】 (1)国際的なクルーズ船の寄港拠点の形成に向け、①CIQ施設整備②集客施設の運営主体、③それ以外の敷地の整備計画の方向性について。(2)観光スポットとして、八代港から市中心部にかけて、くまモロード整備への県の取り組み。以上について、知事の考えを尋ねます。

【質問】 (1)国際的なクルーズ船の寄港拠点の形成に向け、①CIQ施設整備②集客施設の運営主体、③それ以外の敷地の整備計画の方向性について。(2)観光スポットとして、八代港から市中心部にかけて、くまモロード整備への県の取り組み。以上について、知事の考えを尋ねます。

【答弁(知事)】 架橋建設は、夢のあるプロジェクトだと考える。推進に際しては、地域全体の将来構想、客観的なデータでの検証が必要。今後、八代・天草架橋建設促進期成会の構想策定、取り組みをサポートし、国に対し、地元動きや盛り上げりをしっかりと伝えてまいります。



【答弁(環境生活部長)】 (1)これまでない魅力を生み出すも。八代市の取り組みを、後押ししていく。くまモロードについては、八代オリジナルなものとなるよう、地元と一緒に、その実現に向け取り組んでまいります。

【質問】 本構想について、県は3県架橋との調整、費用効果の観点から、事業は困難と返答するが、さまざまな要因、環境が以前の調査時と大きく変わり、再調査に取りかかってほしい。同時に、国に対し、本構想を正式要望として取り上げることについて、知事の見解を求めます。

【答弁(農林水産部長)】 (2)来年から、八代海で覆砂事業が新たにスタート。種苗放流は、放流技術の改良、地域の特徴ある魚種の種苗生産、放流技術の開発に取り組んでまいります。また、資源管理について、資源管理計画の策定を指導、積極的に支援してまいります。

5. 有明海・八代海再生に向けての県の取り組みについて (1)沿岸域に堆積しているヘドロ対策 (2)水産資源の回復 (3)八代海灣奥部の浅海化対策について

【質問】 (1)有明海・八代海の水産資源の減少には、土砂堆積による泥化、ヘドロ化等の要因がある。今後の対策について、環境生活部長に。(2)有明海・八代海では漁獲高、漁業経営体とも減少、漁村に活力を取り戻すため、水産資源の回復が必要。今後取り組みを、農林水産部長に。(3)八代海灣奥部の浅海化対策について、方策、取り組み、国に対する対応について環境生活部長に各々尋ねる。

【答弁(環境生活部長)】 (1)これまでない魅力を生み出すも。八代市の取り組みを、後押ししていく。くまモロードについては、八代オリジナルなものとなるよう、地元と一緒に、その実現に向け取り組んでまいります。

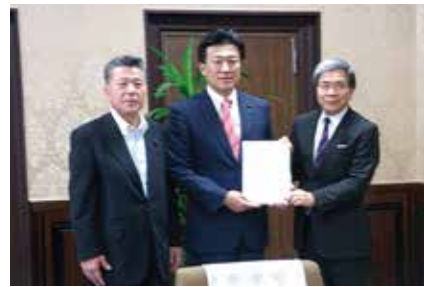
# 数々の要望活動



10/30 県選出国會議員へ県の実状を訴える



5/29 小小木防災担当大臣に激甚指定の迅速化を直訴



5/30 知事と共に県予算を木原財務副大臣へ要望



11/19 各県の窮状を加藤総務会長へ直訴



6/4 野田聖子総務大臣へ地方の財源充実を迫る



6/4 財政基盤強化対策議長会会長として岸田政調会長へ訴える



11/6 鈴木スポーツ庁長官に国際スポーツ大会の支援を要請



11/5 二階幹事長に地方の窮状を直訴



6/30 九州土地改良区会長として斉藤農林大臣へ要望

全国議長会地方自治委員会副委員長、財政基盤強化対策議長会会長、九州議長会、全国・県の土地改良団体の役員として、又、蒲島知事と一緒に県の実状、地方の窮状等、数々の要望・要請を行いました。



5/2 くまもと障がい者スポーツ大会で祝辞を述べる



5/12 八代港新コンテナターミナル供用式典園児と一緒にくす玉割



5/8 オーストラリア大使へ畳表の効能を説明



8/4 県手をつなぐ育成会で祝辞を述べる



7/2 知事と共に台湾陳秘書長を表敬訪問



6/1 第46回高校総体で選手を激励

# 議長として様々な行事に対応



11/30 ルフィ像設置、復興に向けてやるぞ!!



11/2 県保育協会の要望に丁寧に答える



8/15 県戦没者慰霊式で追悼の辞を述べる

# 後援会活動一年のあゆみ



6/21 第87代県議会議長就任の祝い(熊本キャッスルホテル) 蒲島知事より祝辞を賜る



1/27 新春の集いで新年の抱負を述べる



8/17 4人の孫よりお祝いの花束を受ける



11/16 第4回後援会親睦グラウンドゴルフ大会



5/21 第3回後援会親睦ゲートボール大会



6/3 第13回平家いずみお茶まつり



5/27 第33回ふる郷愛鏡祭



5/11 九州国際スリーデーマーチで記念植樹



10/28 第44回東陽しょうが祭り



7/14 広域交流センターさかもと館でテープカット



6/3 氷川町消防ポンプ操法大会で団員を激励



11/24 第15回松中信彦三冠旗野球大会に於いて特別賞を授与



4/24 北新地の農地防災事業の説明を受ける



2/15 雨の中二見地区の現地視察を行う

# 各地域の行事に積極的に参加

- ・財政基盤強化対策県議会議長協議会会長
- ・全国議長会地方自治委員会副委員長
- ・イ業振興議員団顧問
- ・私学振興議員連盟代表幹事
- ・観光・物産振興議員連盟副会長
- ・土地改良議員連盟幹事長
- ・果樹農業振興議員連盟幹事長代理
- ・水産振興議員連盟幹事長
- ・八代天草架橋建設促進議員連盟副会長
- ・商工業振興議員連盟
- ・お茶問題研究会
- ・海上保安議員連盟幹事
- ・防衛議員連盟委員
- ・保育園議員連盟委員
- ・郵政懇話会委員
- ・武道・スポーツ議員連盟委員
- ・熊本県体育協会副会長
- ・熊本県緑化推進委員会会長
- ・熊本県防衛協会副会長
- ・全国大規模農業水利事業協議会副会長
- ・九州土地改良区連絡協議会会長
- ・熊本県土地改良事業団体連合会副会長
- ・八代平野北部土地改良区理事長
- ・八代市軟式野球連盟会長 他

# 現在の主な役職